



やまぼうしの花言葉は「友情」

シンボルツリーのやまぼうしが空に花（本当は総苞片というそうですが）を広げ、さわやかに子供たちを迎えています。神戸地区は「やまぼうしの里」です。平成8年頃、「紅花 やまぼうしの里の会」があり、子供が誕生したお宅に1本寄贈された時期もあったそうです。当時、神戸小が創立50周年だったので、その記念に正門前に植樹されたのではと推測します。やまぼうしの花言葉は「友情」。地域の方々の子供たちへの願いを受け止めながら、毎日愛でたいと思います。

さて、5月12日、5年生が「静岡ホビーショー」に行ってきました。ものづくり王国静岡ならではの日本最大級の模型展示会で、その日は小学生向けに体験コーナーのブースがたくさん用意されていました。スタッフの方に、「本校の5年生の「お願いします。」「ありがとうございます。」などの挨拶や気持ちの良い丁寧なやりとりを褒めていただきました。また、ガンダムのプラモデル製作では、どの子もニッパーを上手に使い、説明書を読み取りながら一心に組み立てていました。その集中力と取組の態度が素晴らしいと、バンダイ（株）の方にも褒めていただきました。温かなやりとりや自ら問題解決していこうとすることは、日頃から大切にしていることです。小学校での学びが、地域を出ても、未来までも生きて働くように、充実した教育活動を行っていきたいと思います。



5月の神戸小



2年生 生活科 梅ジュース作り・梅狩り

2年生は野菜作りと並行して、季節の食の楽しみを学んでいます。教えていただいた梅ジュースの作り方をレシピにして、校内の先生方に販売してくれました。「梅のへたを取り除き、洗って、同じ量の氷砂糖とよく混ぜ合わせます。」得意気に教えてくれました。26日（金）には、渡邊高義さんの梅畑で収穫を体験させていただきました。高台から神戸地区を眺めることもできて、自分のまちをもっと好きになったと思います。

4年生 社会科見学

新環境クリーンセンター

環境のこと、限りある資源を大切にすること、取組の努力や工夫などを学びました。生活の中で、行動により変化が起きるといいですね。



富士市消防団 第6分団の皆さん、ありがとうございました！！

ポンプによる放水、ブラッシング、消防車周辺の安全確保など、21名の方々がボランティアで、子供たちの夏のお楽しみ「プール」のお掃除をしてくれました。この後、6年生が仕上げます。